

としょかん つうしん

3月号



3月号のテーマは「おしごと」です。「大きくなったら何になる」って考えたことがありますか？

絵本の中には色々な職業の人や動物たちがたくさん登場しますね。その一部を紹介します。



「スモールさんののうじょう」

年少向け

ロイス・レンスキーぶん・え
福音館書店

農場で働くスモールさん。春・夏・秋・冬と朝から一日中よく働きます。動物たちにエサをあげ、牛乳をしぼり、トラクターを走らせたりと……。

農場にはたくさんの仕事がありますが、スモールさんは着実にこなしていきます。表紙の裏には農場の地図があり、地図を見ながらスモールさんの通る道をたどったりしても楽しめます。ほかに「スモールさんはおとうさん」「おまわりさんのスモールさん」「カウボーイのスモールさん」があります。



「うえきやのくまさん」

年中向け

フィービ・ウォージントンぶん・え セルピ・ウォージントンぶん・え
福音館書店

うえきやのくまさんの一日を描いた絵本です。小さな赤い手押し車を「ギュー ガタン、ギュー ガタン」と隣の家に引いて行き庭の手入れをします。高い木を刈ればなんと鳥の形に。自分の庭ではお花や野菜を育てて売ったりと、くまさんは一日中よく働きます。ヨーロッパ風の庭の描写がとてもステキな絵本です。色々な仕事でくまさんが活躍するこのシリーズはほかに「せんたくやのくまさん」「ぱんやのくまさん」「ゆうびんやのくまさん」「ぼくじょうのくまさん」があります。



「からすのパンやさん」

年長向け

かこさとし作
偕成社

いずみがもりのからすのパンやさんのうちに4羽の赤ちゃんが生まれました。パンを焼けば、あかちゃんの世話で焦がしてしまい、お店はちらかったまま。お客さんもどんどん減り、とうとう貧乏になってしまいました。売れなくて残ったパンを子どもたちのおやつに与えると、それが友達の間で評判に……。そこで変わった形の楽しいおいしいぱんをどっさり作りました。かにぱん、うさぎぱん、テレビパンにじどうしゃパンなどなど。見開きいっぱいたくさんのパンが描かれています。「からすのおかしやさん」「からすのそばやさん」「からすのてんぷらやさん」「からすのややおやさん」もどうぞ。